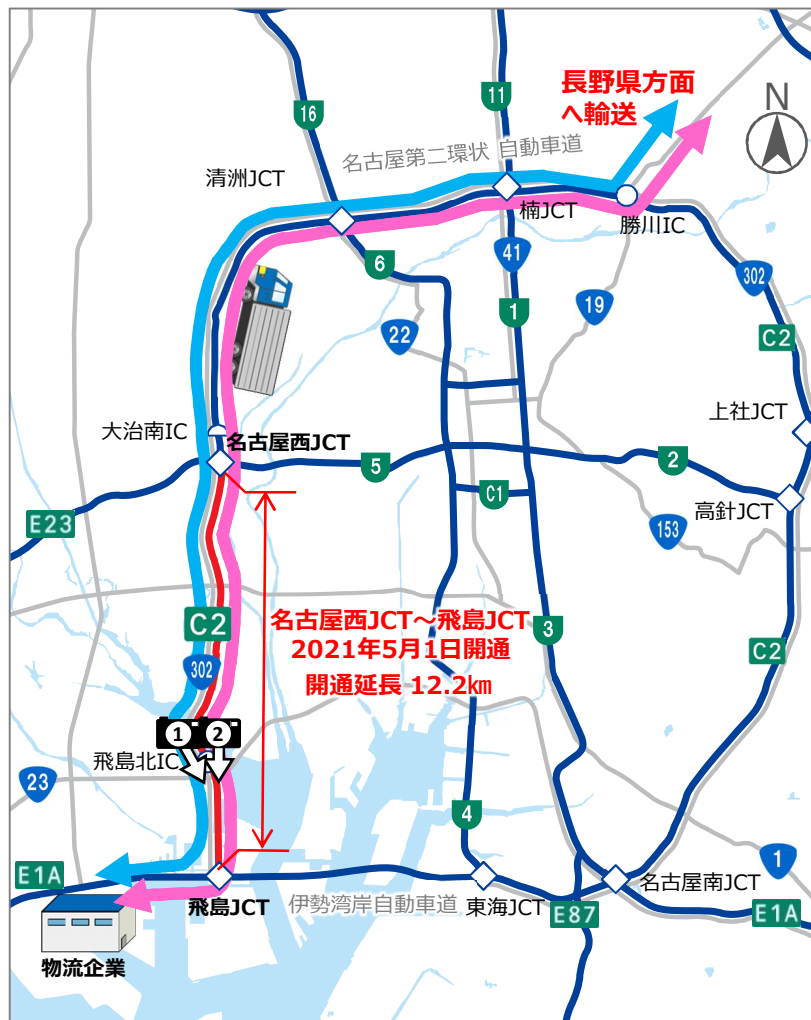


新たな高速道路整備による輸送時間の短縮

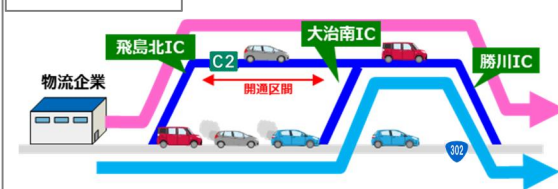
別紙3

○名二環（名古屋西JCT～飛島JCT）の開通により、輸送時間が短縮され、トラックドライバーの労働時間削減に寄与しました。

名古屋港周辺に立地する物流企業の輸送経路



ルート イメージ図



輸送時間の変化

＜飛島ふ頭周辺～勝川IC＞

＜開通前＞
従来ルート
(国道302号※1)

52分

＜開通後＞
新たなルート
(名二環※2)

31分

約21分
短縮

ドライバーの労働時間も短縮

出典：ETC2.0プローブデータ

＜開通前＞従来ルート：2021年3月（平日）

＜開通後＞新たなルート：2022年3月（平日）

※1：国道302号～大治南IC～勝川IC ※2：飛島北IC～勝川IC

企業の声

○名二環の開通により、同区間の所要時間が短縮したため、ドライバーの労働時間削減に寄与している。

○また、名二環開通後は、ルートの選択肢が増え、交通状況判断しながらの輸送が可能になった。

出典：ヒアリング調査結果 2021.8



① 国道302号の交通状況（開通前）



梅之郷交差点南側を撮影(2008.5)

② 国道302号の交通状況（開通後）



梅之郷交差点南側を撮影(2022.7)